



テクニカル・メッセージ

バスFFシフト クラッチセンサ作動点調整について

バスに使用しているFFシフトにおいて、クラッチセンサの作動点を調整する時の注意事項をお知らせ致します。

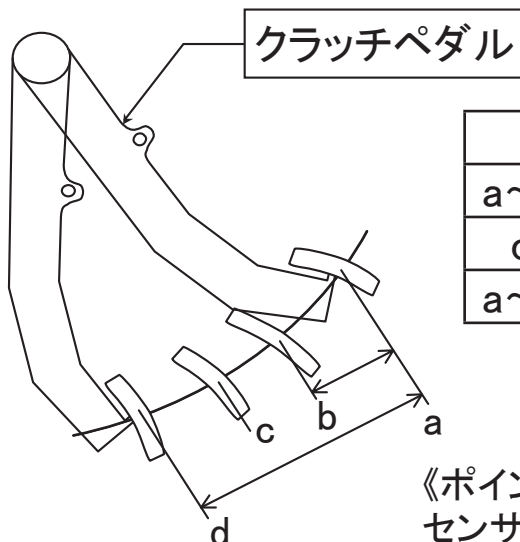
1. 対象

大・中・小型バス FFシフト搭載全車

2. 注意事項

FFシフトの作動位置を決めるクラッチセンサ(車型によってはクラッチスイッチ)が下記の基準値通りに、正しく調整されていない状態で使用した場合、トランスミッション内部がダメージを受けます。調整不良状態で継続使用した場合、ギヤ鳴き等、種々の不具合に繋がる恐れがありますので、正しい作動点調整作業の徹底をお願いします。

3. クラッチセンサ(スイッチ)作動点調整位置



	項目	基準値
a~b	ペダル遊び	※40~70
c	センサ(スイッチ)作動点	遊びから90mm以上
a~d	フルストローク(参考)	※160~180

※印は、KL付きHU2P(大型路線バス)車の参考値です。
詳細は整備解説書を参照願います。

《ポイント》

センサ(スイッチ)作動点cは、「遊び+90mm」よりもさらに床側になるよう調整してください。

調整方法等、ご不明な点がございましたら、最寄の日野自動車販売会社にお問合せ下さい。